

答え合わせ・解説

問1	答え 3 頭	「頭を丸める」の「頭」の部分が入ります。意味は「出家する、または責任をとって辞職や謝罪をする」です。
問2	答え 1 胸	「胸襟を開く」の「胸」の部分が入ります。意味は「心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける」です。
問3	答え 1 相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる	「先手を打つ」は「相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる」という意味です。
問4	答え 1 大金に目がくらんで、彼は一生の信頼を失う決断をした。	「目がくらむ」の正しい使い方は「大金に目がくらんで、彼は一生の信頼を失う決断をした。」です。意味は「欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる」です。
問5	答え 1 美味しいものを食べて満足する	「舌鼓を打つ」は「美味しいものを食べて満足する」という意味です。
問6	答え 4 この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。	「見切りをつける」の正しい使い方は「この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。」です。意味は「これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる」です。
問7	答え 4 関与していた物事から関係を断つ	「手を引く」は「関与していた物事から関係を断つ」という意味です。
問8	答え 2 相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する	「手綱を引く」は「相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する」という意味です。
問9	答え 3 息	「息が詰まる」の「息」の部分が入ります。意味は「緊張や重苦しい雰囲気、心理的に圧迫感を感じる」です。
問10	答え 1 他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる	「身につまされる」は「他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる」という意味です。
問11	答え 4 あれこれと推測して、余計なことまで考えること	「気を回す」は「あれこれと推測して、余計なことまで考えること」という意味です。
問12	答え 4 あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること	「胸を焦がす」は「あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること」という意味です。
問13	答え 1 相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる	「肩透かしを食う」は「相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる」という意味です。
問14	答え 3 目	「目を向ける」の「目」の部分が入ります。意味は「ある対象に関心を持ち、注意を払う」です。
問15	答え 2 白黒	「白黒をつける」の「白黒」の部分が入ります。意味は「物事の是非や善悪をはっきりさせる」です。
問16	答え 2 前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す	「二の舞を演じる」は「前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す」という意味です。
問17	答え 2 重大なミスをして、ついに首が飛んだ。	「首が飛ぶ」の正しい使い方は「重大なミスをして、ついに首が飛んだ。」です。意味は「解雇されること」です。